

一学期終業式「素晴らしい成果」7/20

校長講話

おはようございます。一学期、最後の日を迎えました。とても充実した素晴らしい毎日でした。とても落ち着いた学校生活で、健康にも気を付け、安全に過ごしていました。どの学年の皆さんも、毎日笑顔で、仲良く楽しそうにしていたことが何よりです。

今日は、昨日の全校朝会でも中継した移動教室の話をしてします。

昨年度は、コロナの感染防止のため、学校がお休みになったり、様々な行事が中止になったり、これまでの生活と大きく変わりました。中でも、今の6年生は、昨年度、ハヶ岳移動教室にも、社会科見学にも、まったく行くことができず、辛いことがたくさんありました。今年の日光移動教室も、直前に2度も延期になり、不安がいっぱいだったと思います。

しかし、6年生は、それらすべてを乗り越えて、何としても移動教室を成功させるんだと、強い意志と熱い思いを胸に、日光に向けて本気になって取り組んできました。事前の学習や準備を整え、本番を迎えました。3日間、晴天にも恵まれ、予定通り実施し、すべての活動で素晴らしい成果をあげ、一つ一つの行動が輝いていました。これ以上ない大きな満足感があったと思います。最高に素敵な日光移動教室としました。

皆さんも同じです。コロナ過で気を付けることが多い中、今できることを一生懸命頑張っています。

例えば、1年生は2年生に案内されながら学校探検をして、学校全体のことを学びました。3年生は、2年生の時の町探検で、学校の近隣に出て、それぞれの場所の特徴を代表の子が立派に発表し、それが今年の町探検にも生きています。

そうして、一つ一つ学習を積み重ねた先に、今の6年生の姿があります。昨年度は、3年生の市内見学も、4年生の校外学習もできませんでしたが、今年は「できなかった」で終わりにせず、「どう、できるようにすうか」という考え方をしています。

明日からの夏休みも同じです。まずは「どういう夏休みにするか！」という一人一人の思いが大切です。そして、その自分の思い描く夏休みにするために「どう過ごすか！」を計画してください。なんとなくの夏休みではなく、1人1人にとってピカイチの時間を過ごしてください。